

北海道地区 定期総会・懇親会

代表 小林 和昭

◇日 時：平成 30 年 4 月 16 日（火）

◇場 所：ニューオータニイン札幌

◇総会議事

1. 平成 29 年度

①平成 29 年度収支について・・・内容確認と監査

②本部よりの資料による議事録の確認

2. 平成 30 年度活動方針

小人数・高齢化の状況であるが、平成の年度中は存続させよう。

① 平成 30 年度も従来の地区内規を変更せず運営する。（年会費 3,000 円）

② 寿会ニュース費用及び本部費は手持ち資金より支出する。

3. 懇親会

会場は近くの郷土料理店で飛澤さんと小林の二人だけでしたが、話題も弾み大変楽しいひとときでした。

飛澤さん尾昨年 1 年間は「がん」との戦いで大変だったそうです。医師より抗がん剤の服用、又は手術を伝えられた。何人もの知人が抗がん剤の副作用で先だたれている・・・

決心の上、完全切除手術を結構したとのことでした。その後、他への転移もなく元気を取り戻したそうです。

今後の目標として趣味の「そば打ち」段位四段を目指す（現在三段）とのことでした。

（こぼさん）『食文化に貢献 社会に奉仕』だよ。小生と同じ昭和 9 年の戌年生まれ年男同市です。

いい先輩（10 ヶ月違い）にめぐまれました。

昭和 35 年頃、飛澤さんは、日本ビクター旭川出張所に勤務していました。小生は札幌営業所でテレビサービスマンとして北海道全域でテレビ局開局地区に出張していました。

山あいの炭鉱住宅街のテレビ電波の届かない芦別市では、テレビ共聴施設工事の建設で現地特約店さんのご協力を飛澤さんが纏めてくれたおかげで大量のテレビ台数を、しかもビクターテレビ 100%の占有率で販売出来たことを思い出しました。そして当時の特約店さんや、職場同僚・上司の思いで話や近況など、話題は尽きず楽しい懇親会でした。

◇参加者：2 名（敬称略）会員 3 名

飛澤一雄、小林和昭、大竹 尚さん急用の為欠席



小林和昭

飛澤一雄

小林和昭、飛澤一雄



飛澤一雄、小林和昭